

平成30年度以降の行政評価局調査テーマ候補

平成30年度以降の行政評価局調査テーマ候補は以下のとおりです。平成31年度及び32年度実施の調査テーマについては、以下の大枠の考え方の下、30年度に必要な事前調査、情報収集等の準備活動を行い、各年度の「行政評価等プログラム」を策定する過程で選定することとしています。

	平成30年度	平成31・32年度
多様性・包摂性のある社会の構築	<ul style="list-style-type: none"> ○認知症高齢者の介護環境 ○更生保護ボランティア ○障害者の就労支援 	困難に直面する者の自立・社会参加に向けた支援、機会確保 （ 児童虐待の防止等 高齢者の居住の安定 等 ）
地域における生活・活動基盤の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○学校における専門スタッフ等の活用 ○遺品整理 	地域における持続可能な住民サービスの提供 （ 地域公共交通 インフラ長寿命化 等 ）
成長の基盤構築・環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ○訪日外国人旅行者の受入れ 	成長の牽引役となる担い手・サービスの創出 （ 農地の集積・集約化 労働環境改善 地理空間情報 等 ）
生活の安全・安心の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○災害時の住まいの確保 	災害・事故・環境問題による被害・損害の最小化 （ 火山防災 土壌汚染対策 等 ）

※ 上記に加え、以下の取組を実施

- ・内閣の重要課題の解決に資するための関係機関と連携した調査
- ・EBPM（証拠に基づく政策立案）の定着に向けた各府省との実証的共同研究